

NY マーケットレポート (2017 年 11 月 17 日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数、建設許可件数が市場予想を上回り、それぞれ昨年 10 月以来、今年 1 月以来の高水準となったものの、反応は限定的となった。その後、新規材料に乏しい中、ロシアの米大統領選介入疑惑の再燃や、米税制改革の先行き不透明感が改めて材料視され、ドルは主要通貨に対して下落した。また、株価下落や米国債利回りの低下も加わり、リスク回避の動きから円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。特に、ドル/円は 10/16 以来の 111 円台まで下落する場面もあった。

2017年11月17日 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.58	113.15	112.40
EUR/JPY	132.70	133.16	132.70
GBP/JPY	149.09	149.32	148.82
AUD/JPY	85.12	85.85	85.02
EUR/USD	1.1787	1.1822	1.1765

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22396.80	+45.68
ハンセン指数	29199.04	+180.28
上海総合	3382.91	-16.34
豪ASX200	5957.25	+13.74
インドSENSEX	33342.80	+235.98

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7380.68	-6.26
仏CAC40	5319.17	-17.22
独DAX	12993.73	-53.49

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	23358.24	-100.12
S&P500	2578.85	-6.79
NASDAQ	6782.79	-10.50

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.14	112.69	111.94
EUR/JPY	132.24	132.85	132.06
GBP/JPY	148.19	148.66	147.94
AUD/JPY	84.83	85.04	84.64
EUR/USD	1.1793	1.1806	1.1774

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15998.57	+63.20
ボルサ指数	47857.14	+109.45
ボベスパ指数	73437.31	+925.52

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1296.50	+18.30
NY 原油	56.55	+1.41

11/20 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月貿易収支
16:00 【ドイツ】10月生産者物価指数
16:00 【日本】10月コンビニエンスストア売上高
22:00 【ポーランド】10月鉱工業生産販売
22:00 【ポーランド】10月生産者物価指数
22:00 【ポーランド】10月小売売上高
00:00 【米国】10月景気先行指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.72%	1.71%
3年債	1.82%	1.83%
5年債	2.05%	2.07%
7年債	2.23%	2.25%
10年債	2.34%	2.37%
30年債	2.78%	2.82%

ドイツ10年債	0.36%	0.38%
英国 10年債	1.29%	1.31%

11/20 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

22 : 30

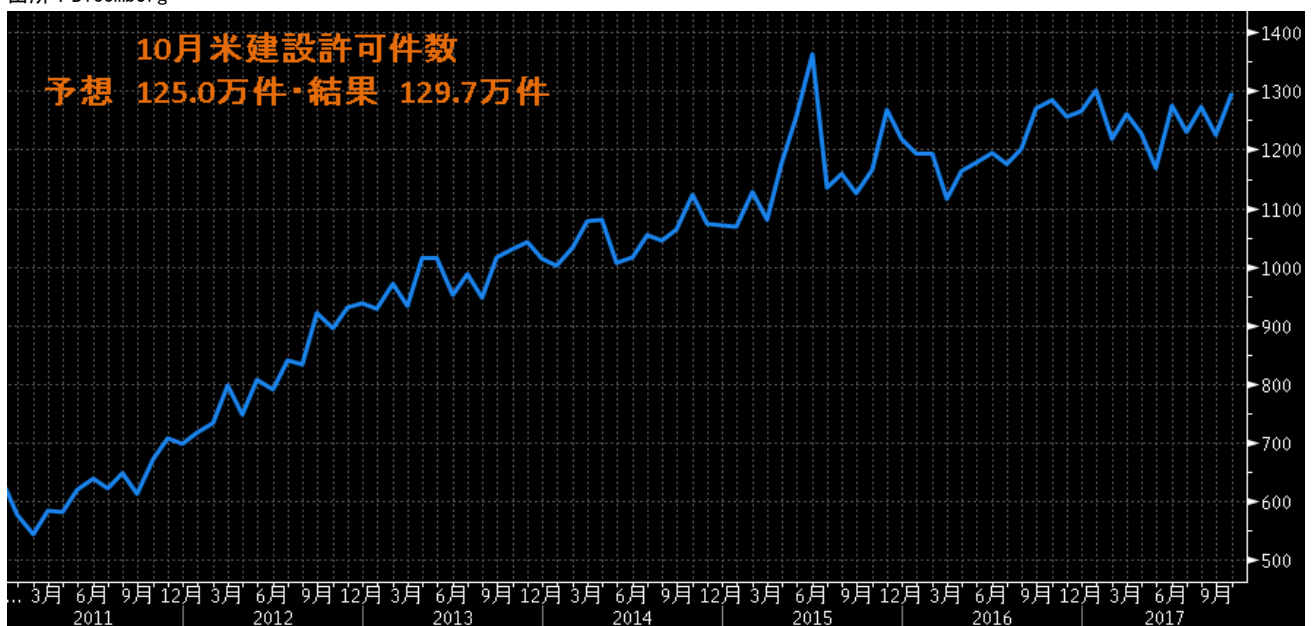
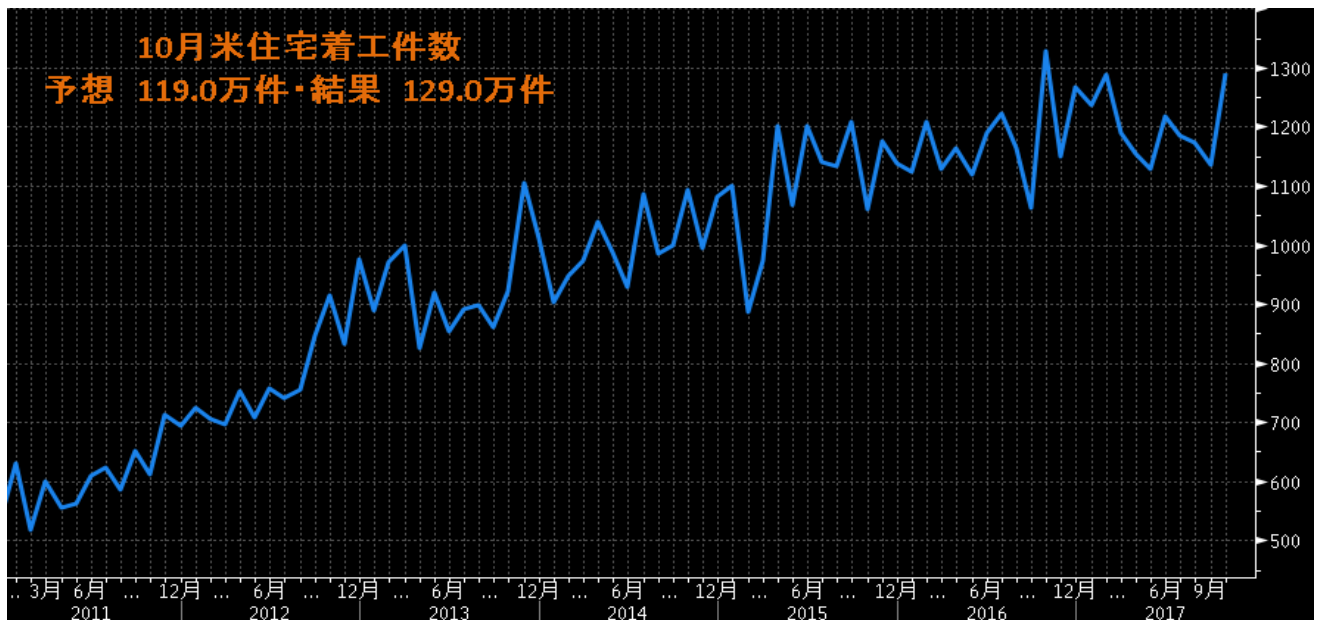
◀ 経済指標の結果 ▶

10 月米住宅着工件数 129.0 万件（予想 119.0 万件・前回 113.5 万件）
前回発表の 112.7 万件から 113.5 万件に修正

10 月米住宅着工件数（前月比） 13.7%（予想 5.6%・前回 -3.2%）
前回発表の-4.7%から-3.2%に修正

10 月米建設許可件数 129.7 万件（予想 125.0 万件・前回 122.5 万件）
前回発表の 121.5 万件から 122.5 万件に修正

10 月米建設許可件数（前月比） 5.9%（予想 2.0%・前回 -3.7%）
前回発表の-4.5%から-3.7%に修正



経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

10月・・・9月・・・8月・・・7月・・・6月
 住宅着工件数・・・129.0・・・113.5・・・117.2・・・118.5・・・121.7
 一戸建て住宅・・・87.7・・・83.3・・・87.1・・・84.1・・・85.7
 集合住宅・・・41.3・・・30.2・・・30.1・・・34.4・・・36.0

許可件数・・・129.7・・・122.5・・・127.2・・・123.0・・・127.5
 一戸建て住宅・・・83.9・・・82.3・・・80.0・・・81.2・・・81.1
 集合住宅・・・45.8・・・40.2・・・47.2・・・41.8・・・46.4

前月比(%)

住宅着工・・・13.7・・・-3.2・・・-1.1・・・-2.6・・・7.8
 住宅建設許可・・・5.9・・・-3.7・・・3.4・・・-3.5・・・9.2

《経済指標のポイント》

10月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比+13.7%の129.0万件となり、昨年10月以来1年ぶりの高水準となった。集合住宅の伸びが特に大きかったほか、一戸建て住宅も増え、特にハリケーンの被害を受けた最大市場である南部の改善などが押し上げ要因となった。地域別では、4地域のうち西部が減少となったが、3地域で増加となった。特に、南部では+17.2%と1月以来の大幅な伸びとなった。また、着工件数の先行指標となる住宅着工許可件数は、+5.9%の129.7万件となり、1月以来の高水準となった。

1:00

《経済指標の結果》

11月カンザスシティ連銀製造業活動指数 16(予想 21・前回 23)



出所: Bloomberg

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、企業業績の先行き懸念や米税制改革の先行き不透明感から投資家がリスク回避姿勢を強め、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 18.30 ドル高の 1 オンス＝1296.50 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ロシアの米大統領選介入疑惑の再燃や米税制改革の先行き不透明感を背景にドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金を買う動きが膨らんだ。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 1.41 ドル高の 1 バレル＝56.55 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC が今月末の総会で原油の協調減産の延長を決めるとの期待感が高まり、序盤から買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

＜ 米株式市場 ＞

米株式市場は、前日の上昇などを受けて、一旦利益を確定させるための売りが先行し、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ロシアアゲート問題や米税制改革の先行き不透明感を背景に、投資家のリスク回避の動きも強まり、主要株価は軟調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が良好な結果となったものの、反応は限定的となり、ロシアゲート問題の再燃や、米税制改革の先行き不透明感が材料視された。また、株価が下落したことも加わり、リスク回避の動きから円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。